

Q1. 研究室ホームページにスマートフォン対応は必要ですか？

もちろん必要です。最近の若い人は PC よりもスマートフォンでウェブサイトを読みますので、優秀な学生に研究室に来てもらうためには、スマートフォン対応は必須と言えます。

ほとんどのホームページ制作業者では、スマートフォン対応に 10 万円以上の追加料金がかかります。しかしながら、webcil では、研究室ホームページにはスマートフォン対応は必須である、との考え方から、レスポンシブデザインを無料でお客様に提供しております。

スマートフォン対応が高価格でお悩みの方は、是非、webcil をお勧めいたします。

Q2. レスポンシブデザインとは何ですか？

レスポンシブデザインとは、一つのコンテンツを、スマートフォン、タブレット、PC とそれぞれのデバイスに応じて、最も見やすいよう柔軟にレイアウトを変形して表示させる方法です。

一昔前までは、スマートフォンと PC で別々のサイトを用意する方法が主流でした。この方法は、スマートフォンと PC で別々にコンテンツを更新する必要があり、メンテナンスに多くの手間がかかるという欠点がありました。その点、レスポンシブデザインは一つの html ファイルを編集するだけで、スマートフォン、タブレット、PC のコンテンツを同時に更新できるため効率的で、現在の主流となっております。また、レスポンシブデザインは、一つのウェブサイトの URL でスマートフォン、タブレット、PC のサイトが共通で検索できるので、検索順位の面でも有利です。

なお、レスポンシブデザインのホームページをお客様でご更新いただく場合も、html ファイルの編集や WordPress 上の入力により、簡単なコピーペーストでご更新が可能ですので、ご安心ください。

Q3-1. WordPress とは何ですか？

WordPress とは、コンテンツマネジメントシステムと呼ばれる CMS の 1 つです。CMS は、ウェブサイトを簡単に管理・更新できるよう構築されたシステムのことです。一般的に編集者は CMS にログインし、フォーム上に入力することで簡単に更新が可能となります。

専門的な話になりますが、html ファイル形式を元にしてプログラムにも対応した php ファイル形式で作成されているものが、WordPress ということになります。したがって、デザインの面で WordPress と html の差異は全くございません。デザインについては、どちらも css というファイル形式で別途決定されます。

現在、CMS のシェアは WordPress が世界一で断トツです。他の CMS は全くと言ってよいほど使われておりません。その点、WordPress はまさに世界標準の CMS で安心して利用することができます。

実際に、国内外の企業のホームページでも、管理・更新の容易さから、WordPress を導入するケースが増えています。通常、WordPress を導入してオリジナルデザインのホームページを制作するには、専門的な知識が必要になるため、ほとんどの業者では、10～20 万円以上の追加料金がかかります。しかしながら、webcil では、研究室ホームページに WordPress を導入することで、お忙しいご研究の合間にも頻繁にコンテンツを更新できるようになることから、WordPress を無料でお客様に提供しておりま

す。

WordPress についてご興味をお持ちの方は、是非、webcil をお勧めいたします。ただし、お客様の研究室のサーバーで WordPress をご利用になるためには、php が使える事と、MySQL というデータベースが使えることがシステム要件となります。あらかじめ、所属大学のサーバー管理者などに、お客様の研究室のサーバーで WordPress がご使用可能かどうかをご相談ください。

Q3-2. 大学のドメインか？独自ドメインか？

万が一、お客様の研究室のサーバーが WordPress に対応していない場合は、webcil が契約するレンタルサーバーの環境を無料でお客様に提供させていただき、そこで WordPress を利用することが可能です。その場合、研究室ホームページのアドレスに大学のドメインは利用できませんのでご注意ください。その代り、ご希望の独自ドメインを無料で利用することが可能です。独自ドメインの取得費はもちろん年間の維持費も永年無料でお客様に提供させていただきます。

特に、大学をいくつか異動になることが予想され、個人でご自身の研究ホームページをお持ちになりたい場合や、大学や医療機関などとは独立して、科研費などによる研究成果を発信するホームページを制作する場合には、webcil で独自ドメインを利用することが圧倒的にお勧めとなっております。

上記以外のお客様については、大学のドメインを使用することで、研究室ホームページが大学組織の一部である列記とした証明として成り立つため、可能な限り大学のドメインをご使用ください。

もし、お客様の研究室のサーバーが WordPress に対応していない場合で、大学のドメインでの運用をご希望される場合は、通常の html での納品も対応しております。さらに、従来からの html ファイルの更新によるホームページの運用に慣れた先生方向けにも通常の html での納品も受け付けております。

webcil は html でも WordPress でも制作料金は同一ですので、ご自由にお好きな方をお申し込みください。

Q4. 納期はどれくらいですか？

納期の目安は通常 1 か月から 3 か月ですが、お客様の状況によって柔軟に対応しております。お急ぎであれば、他社のように特急料金を頂かずとも 1～2 週間程度で対応させていただきます。逆に、研究に忙しくて、なかなかお時間がとれないというお客様には 1 年をかけてゆっくり進めさせていただくケースもございます。お客様に合わせて、納得がいくまでマイペースで取り組むことができます。

Q5. なぜ良心的な価格なのですか？

校費や科研費などの公費は、とても貴重なものです。

これまでの研究室ホームページは、お客様ご自身でホームページビルダーなどを用いて作成するにもあまりにも時間が少なく、スマートフォン対応などは技術的にもハードルが高くなっております。かといって、業者に依頼しようとするともどこも何十万という高額な費用を請求されます。ましてやレスポンスデザインや WordPress の追加料金などを含めると、とても一研究室の予算から払える額ではありま

せん。もし、科研費などの大きな予算を獲得できたとしても適正かつ効率的に使用しなければなりません。

webcil は、これらの事情を鑑み、レスポンスデザインや WordPress のみならずサポート料金までも無料化し、従来にはない圧倒的な低価格で、高品質な研究室ホームページ作成・制作を実現しております。すべては、研究室の予算内で意義のある研究室ホームページ運営を可能とするためです。是非、お客様には、webcil のコストメリットを最大限に享受していただき、ご自身の研究について有効に発信していただけます様をお願い申し上げます。

繰り返しになりますが、これまでの研究室ホームページは、適当な予算で依頼できる業者が存在せず、どんどん古いまま放置されていくという状況が続いています。一方で、研究をとりまく環境は日進月歩の勢いでダイナミックに変化していきます。多くのお客様が研究室ホームページを刷新したいと思いつながら、現実的にはなかなかできないという悩みを抱えておられるということは想像に難くありません。

webcil は、この問題に対する最適な解を提供することこそが事業の存在意義だと捉えております。つまり、事業の目的は決して営利追求ではありません。webcil が圧倒的な低価格で、高品質のサービスを提供する真の目的は、公利を優先させて研究者のお役に立つことで、引いては日本の学术界の発展につなげることにあります。

研究室ホームページを刷新されたい先生方、新規で長いお付き合いを希望される先生方は、是非、この機会に webcil にお問い合わせください。

お問い合わせ先 info@webcil.jp webcil 代表 鈴木聡人